

各小学校長・各特別支援学校長 様
音楽科担当者様

音楽教育推進協議会 “近畿21世紀の会”
会長 平野義興

●●●●● 第16回「音楽指導セミナー」のご案内 ●●●●● ～ やさしく・深く・楽しく ～

陽春の候、先生にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、本会では、例年ご高評いただいておりますセミナーを下記の通り開催いたします。ぜひ、多くの先生方のご参加がいただけますよう、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

日 時 ◆滋賀会場：平成27年5月16日（土） 9：35～16：00
栗東市立大宝東小学校（栗東市野尻502-1）
◆大阪会場：平成27年5月23日（土） 9：35～16：00
大阪市立三軒家東小学校（大阪市大正区三軒家東2-12-63）

日 程	9:10	9:35	10:00	12:30	13:30	16:00
	受付	開会 行事	午前講座	昼休憩	午後講座	

講 師（裏面参照）

- ◆滋賀：A 大西 裕子 [「歌う」から「表現」へ] 大和大学教育学部非常勤講師
B 佐敷恵威子 [音楽の時間が楽しみ!] 滋賀県総合教育センター次長
C 寺西 由美 [低学年の楽しい授業づくり] 堺市立大仙西小学校教諭
D 市川 郁子 [言語活動と鑑賞指導] 大谷大学文学部教育・心理学科准教授
- ◆大阪：E 室屋 尚子 [音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい] 神戸市立なぎさ小学校主幹教諭
F 田村 義一 [リコーダー・器楽合奏の魅力求めて] 大阪音楽大学講師
G 高見 仁志 [担任にもできる低学年の音楽遊び] 佛教大学教育学部教授 [音楽教育・教師教育]
H 篠本 恭昌 [実践を通じた合唱指揮法] 関西大学小学校教員養成課程非常勤講師
I 岩本 浩志 [鑑賞指導の重点ポイント] 和歌山市立広瀬小学校教頭
J 牧野 淳子 [ワークショップ《あそぶ～きく～つくる》] 京都市立芸術大学音楽学部教職課程特任講師

対 象 定員：小学校教員等 両会場で250名程度（定員になり次第、締め切ります）

参加資料代：1講座2,000円 [但し、1日通しての場合は3,000円] 当日、会場受付にて。

※本会主催の音楽科授業研究会の会員、大学生・院生は、1講座1,000円。1日通しての場合2,000円。

申込締切 ◆滋賀会場：5月 8日（金） ※定員オーバーの時は、事務局から連絡します。なお、申し込み後、
◆大阪会場：5月15日（金） 参加できなくなった場合、必ず事務局へご連絡ください。

申 込 先：“近畿21世紀の会”事務局

〒580-0033 大阪府松原市天美南2-118 篠本 恭昌

Tel・Fax 072-334-5824（開催当日の事務局への連絡は090-8793-3646）

*別紙「申込書」に記入の上、郵送かFaxでお申込みください。

持 参 物：上履きと、講座内容の欄に記入してある楽器など。

主 催：音楽教育推進協議会 “近畿21世紀の会” (<http://www.kinki.zaq.jp/music21c>)

後 援：文部科学省

滋賀県教育委員会

京都府教育委員会

大阪府教育委員会

兵庫県教育委員会

奈良県教育委員会

和歌山県教育委員会

京都市教育委員会

大阪市教育委員会

神戸市教育委員会

堺市教育委員会

近畿音楽教育研究連合会

滋賀県小学校教育研究会音楽部会

京都府小学校教育研究会音楽部

大阪府小学校音楽教育研究会

兵庫県小学校教育研究会音楽部会

奈良県小学校教科等研究会音楽部会

和歌山県音楽教育連盟

京都市小学校音楽教育研究会

大阪市小学校教育研究会音楽部

《講座内容》

◆滋賀会場:平成27年5月16日(土) 栗東市立大宝東小学校(上履きの持参をお願いします)

講座	講座名/講師	内 容
A	「歌う」から「表現」へ 講師:大西裕子	○午前「歌声づくり、音楽づくりの基礎・基本」 ・ことばを大切に声づくり、音楽づくりの指導法 ・低学年からの歌心の育て方 ※動きやすい服装 【持参物:リコーダー】
		◎午後「曲の持ち味を生かした表現をしよう」 ・見て 聴いて 歌って 楽しくなる表現の工夫あれこれ ※動きやすい服装 【持参物:リコーダー】
B	音楽の時間が楽しみ! 講師:佐敷恵威子	○午前「やってみたくなる授業を求めて」 ・器楽と鑑賞の授業 【持参物:鍵盤ハーモニカ、リコーダー】
		◎午後「やってみたくなる授業を求めて」 ・歌唱と音楽づくりの授業
C	低学年の楽しい授業づくり 講師:寺西由美	○午前「『わかる』『できる』実感を持てる学習活動」 ・リズムを中心とした学習展開 ・教具の工夫
D	言語活動と鑑賞指導 講師:市川郁子	◎午後「思いや意図を表出するために」 ・鑑賞領域の授業づくりを中心に

◆大阪会場:平成27年5月23日(土) 大阪市立三軒家東小学校(上履きの持参をお願いします)

講座	講座名/講師	内 容
E	音楽が好き もっと歌いたい・伝えたい 講師:室屋尚子	○午前「低・中学年の歌唱指導」 ・響きのある歌声づくりへ ・友だちと学び合いながら伸びる授業の工夫
		◎午後「高学年の歌唱指導」 ・二部合唱の導入から三部合唱へ ・歌詞の内容や曲想を生かした表現の工夫
F	リコーダー・器楽合奏の 魅力を求めて 講師:田村義一	○午前「楽しいリコーダー」 ・簡単に楽しい導入の指導法(歌唱や創作との関連も含めて) ・友と合わせるアンサンブル ・豊かな表現のアンサンブル 【持参物:ソプラノリコーダー、お持ちの方はアルトリコーダーも】
		◎午後「楽しい器楽合奏」 ・低学年からの打楽器の楽しみ ・打楽器は心の表現 ・その場でできる器楽合奏 ・友と心と音を合わせ音楽づくり 【持参物:リコーダー、鍵盤ハーモニカ、小物打楽器類】
G	担任にもできる 低学年の音楽遊び大集合! 講師:高見仁志	○午前「低学年の子どもたちが夢中になる音楽あそび」 ・幼から小への流れをスムーズに、参加者もリクツぬきに楽しい音楽を体験 ※動きやすい服装 【持参物:カスタネット】
H	実践を通じた合唱指揮法 講師:篠本恭昌	◎午後「子どもの表現がより豊かになる指揮をめざして」 ・指揮者の役割とその基礎・基本 ・曲想表現と指揮
I	鑑賞指導の重点ポイント 講師:岩本浩志	○午前「楽しみながら学ぶ、音楽鑑賞指導」 ・何度も聴きたくなる鑑賞指導とは ・表現活動と結びつけるには
J	ワークショップ 「あそぶ～きく～つくる」 講師:牧野淳子	◎午後「『音楽づくり』と『鑑賞』を関連づけた活動」 ・音遊びから即興表現、音楽づくりへ ・「つくる」から「聴く」へ、「聴く」から「つくる」へ ※動きやすい服装

《留意事項》 災害等、やむを得ない事情により開催できない場合は、事務局より連絡いたします。

《会場案内》◆5/16:栗東市立大宝東小学校(車の来校は可)

・JR東海道本線「栗東」駅より東へ徒歩9分(800m)

◆5/23:大阪市立三軒家東小学校(車の来校は不可)

・JR大阪環状線「大正」駅、あるいは、地下鉄長堀鶴見緑地線「大正」駅より南へ徒歩6分(700m)

◆ 滋 賀 会 場

おおにしひろこ

A 大西裕子：大和大学教育学部非常勤講師 元宝塚市立すみれが丘小学校教諭

NHK学校音楽コンクール全国大会に5回出場し、銅賞・銀賞・金賞を受賞する。また、こども音楽コンクールでは、重唱部門・合唱部門においても文部大臣奨励賞を受賞。

現在、大和大学教育学部非常勤講師のかたわら、教育現場の先生方への研修会講師や子ども達への指導にあたっている。

さじきえいこ

B 佐敷恵威子：滋賀県総合教育センター次長 滋賀県音楽教育研究会連絡協議会参与

音楽のあまり得意でない先生にとっては「明日、音楽の授業がある！！」と思うだけでドキドキしては暗い気持ちになりますね。音楽が苦手だと思う子ども達もきっと同じ気持ちでしょう。

先生も子どもも「やってみたくなる」「音楽の時間が楽しみになる」授業をめざして、滋賀の先生方と研修会や研究会を続けています。

今回も、参加の先生方といっしょに明日につながる「やってみたくなる授業」を求めていきたいと思います。
＝昨年のアンケート＝「教科書で教えるどころか、教科書を使って思いっきり楽しむ方法を教えていただいた」「子どもが乗ってくるネタを教えていただいた。まずは、音楽を楽しむ心を育ててから。技術は後からついてくるものだと感じた」

てらにしゆみ

C 寺西由美：堺市立大仙西小学校教諭 大阪府小学校音楽教育研究会理事

- ・教員生活の半分を全学年の音楽専科として送っている。
- ・大阪府内では、低学年担当者向けの実技講習会の講師にあたっている。
- ・子ども達が、笑顔になれる学習活動を考え、教具・掲示物などを工夫しながら実践をしている。

＝昨年のアンケート＝「大変分かりやすく、かつ、実践に結びつく方法ばかりであった」「子ども達が元気でない時は音楽の授業で元気に！ 元気な時はさらに笑顔で授業づくりしていかなければならないと、パワーをいただいた」

いちかわいくこ

D 市川郁子：大谷大学文学部教育・心理学科准教授、同教職支援センター副センター長

元京都市総合教育センター指導主事

京都の大谷大学教育・心理学科で教鞭をとっています。「音楽を楽しむ力を身に付けること」と共に、「仲間と共に学び合い、高まり合える学習集団をどのようにつくっていくのか」等、音楽科の授業を通して考えています。

今回は、鑑賞領域の学習において、子ども達が思いや意図を表出できる授業づくりについて考え合いたいと思います。

＝昨年のアンケート＝「受講者が考えていく授業内容が勉強になった。鑑賞と表現の違い、言語活動の役割を細かく指導していただき、とても参考になった」「指導の仕方によって子どもにつく力が変わってくることを、この講座で実感した」

◆ 大 阪 会 場

むろやなおこ

E 室屋尚子：神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 神戸市小学校教育研究会音楽部副部長

- ・NHK学校音楽コンクール 平成7年（港島小） 全国大会金賞
平成8年・10年（港島小）、平成20年～23年・平成25年（住吉小） 全国大会出場 銅賞4回
平成24年（住吉小） 全国大会銀賞

- ・MBSこども音楽コンクール 平成10年（港島小）・平成20年（住吉小） 文部大臣奨励賞

- ・平成25年度 文部科学大臣優秀教員表彰

- ・「音楽の大切さ」「授業における合唱指導」などをテーマに『音楽科実践事例集』『授業のアイディア』『卒業式のうた1・2・3』等で共著。また、雑誌『教育音楽』『教育技術』等に多数執筆。

＝平成24年のアンケート＝「たった一つの教材でこんなにたくさんの学習ができるんだなと勉強になった」
「目からウロコだった。2部・3部合唱の指導に悩むことが多かったが、多くのヒントをいただき、ぜひ挑戦したい」

たむらよしかず

F 田村義一：大阪音楽大学・京都教育大学・京都女子大学講師 Crystal ring 音楽監督

音楽教育の指導講師として日本各地および中国、マレーシア等で活躍中。著作にこどものうた①②③曲集、リコーダーアンサンブル曲集、マレーシアにて「リコーダーの楽しみ」「The Fun of Playing Recorder」、指

導書、アンサンブル曲集、CD等を出版。

作品に、“尺八、弦楽、ピアノ、打楽器のための一章”“弦楽の為の混沌”“三好達治の詩による三つの歌”等がある。また“邦楽器による美空ひばりコンサート”（日比谷公会堂、日本国技館）では、編曲と指揮で好評を博す。

演奏活動では、大阪古楽器コンソート、アンサンブル・マザーグース、アルカディアアンサンブル神戸の代表として、国内外で活発な演奏活動を行っており、ドイツのリュートの名手 Zimmermann 氏とのデュオコンサートを 2000 年から日本、ドイツ、イタリア、フランス、スイスでの数十回のコンサートで好評を博す。

＝平成 24 年のアンケート＝「いろいろな吹き方、表現などおもしろく、“教えるのではなく引き出す”は、印象に残った」「身近な打楽器が工夫ひとつでとても魅力ある楽器になることがよく分かった。早速、学習に取り入れたい」

たかみひとし

G 高見仁志：佛教大学教育学部教授〔音楽教育・教師教育〕 兵庫教育大学非常勤講師

○博士（学校教育学） 兵庫教育大学連合大学院博士課程修了

・所属学会：日本音楽教育学会・日本学校音楽教育実践学会・日本教師教育学会・日本教科教育学会

○佛教大学を本務校とし、兵庫教育大学、神戸女子大学でも教壇に立つ。明日から使える指導法、教師時代の経験談、弾き語り等、心に残る手法で多くの講演を行っている。

○著書（近著）『小学校音楽科教育法 一学力の構築をめざして一』ふくろう出版 『担任・新任の強い味方！これ1冊で子どももノリノリ 音楽授業のプロになれるアイデアブック』明治図書→amazon 音楽教育部門ランキング1位を記録 『幼児の音楽教育法 一美しい歌声をめざして一』ふくろう出版 『「表現」がみるみる広がる！保育ソング 90』明治図書 『担任力をあげる学級づくり・授業づくりの超原則』明治図書

＝昨年のアンケート＝「楽しかった。時間も忘れた。低学年の児童に、指導しすぎている自分に気づいた」「あつという間の2時間半で、楽しく子どもの気分も味わいながら、教師のすべきことをたくさん学んだ。今回、紹介していただけなかった分は、ぜひ次回お願いしたい」

ささもとやすよし

H 篠本恭昌：関西大学教員養成課程非常勤講師 元NHK学校音楽コンクール審査員

大阪市立福島小学校で教職のスタートをきり、大阪市教育委員会音楽科担当指導主事の頃から今も、指導要請に応じ、若い音楽指導者を多く育てている。声学・指揮法を岩本喜仁氏に師事、リコーダーの奏法や指揮法を、主として柳生力氏・藤田隆氏から学ぶ。

「校内音楽会や校歌などで指揮をする機会は多いが、どのように指揮をしたらよいのかあまり分からない」との声を時々耳にします。まずは、指揮の基礎・基本から、そして、指揮によって子ども達の表現がしたいに豊かになっていくことを探究していきましょう。

＝一昨年のアンケート＝「単に拍を打つだけでなく、曲想が変わる所や盛り上がる所など表現したいことをいかに指揮で伝えるかを学んだ」「指揮をするためには、どう演奏したいのかを持っていないと振れないと、改めて思った」

いわもとひろし

I 岩本浩志：和歌山市立広瀬小学校教頭 和歌山県音楽教育連盟副会長

鑑賞指導について「どんな指導をしたらいいのか」「何を聴かせたらいいのか」等、悩みを持っている先生方にとってヒントになるような内容にしたいと考えています。

また、教材研究をどのように進めたらいいのか、具体的な中身に沿った内容を一緒に学び合いたいと思っています。楽しく音楽を聴き、学んでいけるヒントになる講座に、乞うご期待！

○社会活動 和歌山市交響楽団団員 公民館等で、アンサンブルによる演奏活動を行う。

まきのあっこ

E 牧野淳子：京都市立芸術大学音楽学部教職課程特任講師 関西音楽教育研究会代表

京都市出身。神戸大学大学院修士課程修了（音楽教育学）。大阪大学大学院博士後期課程修了（音楽学）。博士（文学）。

京都市立中学校教諭、神戸大学講師などを経て、現在、京都市立芸術大学において「音楽科教育法」「教育課程論」の指導にあたっている。一方、教員研修会の講師や研究指定校のアドヴァイザーを多数務め、教育現場の先生方とともに、創造的な音楽教育の実践研究をおこなっている。

また、「竹の音」によるセミナーコンサートのプロデュースやワークショップ作品の発表をはじめ、各地で講演や「音楽づくり」ワークショップを展開している。

＝昨年度のアンケート＝「ワークショップで学んだこと（体を使ったりいろんな物を使ったり）を生かし、子ども達が創り上げる授業にしていきたいと思った」「様々な方法をテンポよく教えていただいた。音楽づくりの楽しさ奥深さが実感できた」

申込先 “近畿21世紀の会”事務局 (篠本恭昌)
 郵送：〒580-0033 大阪府松原市天美南2-118
 Fax：072-334-5824

申込締切
 ・滋賀：5/ 8 (金)
 ・大阪：5/15 (金)

「“近畿21世紀の会” 第16回音楽指導セミナー 申込書」

名前		勤務先	
勤務先	〒		
所在地	TEL	FAX	

◆滋賀会場：平成27年5月16日（土）栗東市立大宝東小学校

申込締切：5/ 8 (金)

希望講座 (希望講座 に○を)	講座名	午前	午後
	A 『歌う』から『表現』へ	講師：大西裕子	
B 「音楽の時間が楽しみ！」	講師：佐敷恵威子		
C 「低学年の楽しい授業づくり」	講師：寺西由美		
D 「言語活動と鑑賞指導」	講師：市川郁子		

◆大阪会場：平成27年5月23日（土）大阪市立三軒家東小学校

申込締切：5/15 (金)

希望講座 (希望講座 に○を)	講座名	午前	午後
	E 「音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい」	講師：室屋尚子	
F 「リコーダー・器楽合奏の魅力を探る」	講師：田村義一		
G 「担任にもできる低学年の音楽遊び」	講師：高見仁志		
H 「実践を通じた合唱指揮法」	講師：篠本恭昌		
I 「鑑賞指導の重点ポイント」	講師：岩本浩志		
J 「ワークショップ《あそぶ～きく～つくる》」	講師：牧野淳子		